

薬剤の変性（物理的、化学的变化）が無いことを保証するものではありません。

<注意事項>

- ・本資料は本液肥と農薬の混用を勧奨することを意図するものではありません
- ・施用液の調製は使用の都度とし、作り置きは避けてください
- ・本剤はアルカリ性の用水や農薬、肥料との混用は避けてください
- ・原則として本液肥は単用をお勧めいたしますが、農薬と混用をする場合には薬害や散布液の不安定化に特にご注意ください
- ・農薬との混合で本液肥に含まれる5-アミノレブリン酸の濃度が低下する場合がありますので以下の<参考資料>をご参照ください

<参考資料>

殺菌剤		
農薬名	有効成分	適否
ICボルドー66D	塩基性硫酸銅カルシウム	×
アグリマイシン-100	オキシテトラサイクリン・ストレプトマイシン	○
アツキン水和剤	ストレプトマイシン硫酸塩 チオファネートメチル	△
アリエッティ	ホセチル	○
アミスター20フロアブル	アゾキシストロビン	○
アントラコール	フロピネブ	△
サルファー	硫黄	○
エムダイファー水和剤	マンネブ	×
オーソサイド水和剤	キャプタン	○
オキシラン水和剤	キャプタン、有機銅	○
オンリーワンフロアブル	テブコナゾール	○
カスミンボルドー	カスガマイシン塩酸塩、塩基性塩化銅	×
カンタスドライフロアブル	ボスカリド	○
キノンドー80水和剤	有機銅	○
コサイド3000	水酸化第二銅	×
サブロール乳剤	トリホリン	○
サルバトーレ	テトラコナゾール	○
ジマンダイセン水和剤	マンゼブ75%	×
ジマンダイセンフロアブル	マンゼブ20%	○
ストロビードライ	クレソキシムメチル	○
スペックス水和	シラム・チウラム・フェナリモル	○
スミレックス	フロシミドシ	○
セイビアーフロアブル20	フルシオキシニル	○
ダイファー水和	マンネブ	×
ダコニール1000	テトラクロロインソフタロニトリル (TPN)	○
ダコレート水和	ベノミル、フタロニトリル (TPN)	○
タチガレン	ヒドロキシシソキサゾール	○
チオノック	チウラム	△
チルト乳剤	プロピコナゾール	○
テランフロアブル	ジチアノン	○
ドイツボルドーA	塩基性塩化銅	×
ドキリンフロ	有機銅	○
トップジンM	チオファネートメチル	△
ナリアWDG	ピラクrostロビン、ボスカリド	○
パスポートフロ	テトラクロロイソフタロニトリル (TPN)	○
バリダシン	バリダマイシン	○
プレビクールN	プロパモカルブ塩酸塩	○
プロボーズ顆粒	ベンチアパリカルブイソプロピル TPN	○
ペフキノ水水和	イミノクタジン酢酸塩、有機銅	○
ペフラン液剤	イミノクタジン酢酸塩	○
ベルコート水和剤	イミノクタジンアルベシル酸塩	○
ベンコゼブ水和剤	マンゼブ75%	×
ベンレート水和剤	ベノミル	○
マイコシールド	オキシテトラサイクリン	△

殺菌剤		
農薬名	有効成分	適否
マナージDF	イミベンコナゾール	○
モンカット	フルトラニル	○
モンセレン	ベンシクロン	○
ユニックスZ水和剤	ジプロニジル	○
ラリー水和剤	ミクロブタニル	○
ランマンフロアブル	シアゾファミド	△
リゾレックス	トリクロホスメチル	○
リドミルゴールドMZ	マンゼブ・メタラキシルM	△
ロブラール水和剤	イプロジオン	○
殺虫剤		
農薬名	有効成分	適否
MRジョーカー水和剤	シラフルオフェン	△
アクタラ顆粒	チアメトキサム	△
アグロスリン乳剤	シベルメトリン	○
アディオン乳剤	バルメトリン	○
アドマイヤー水和剤	イミダクロプリド	△
アブロード水和剤	ブプロフェジン	○
エバーゴルプラス	クロラントラニリプロール、イミダクロプリド	△
カルホス	イソキサチオン	○
クルーザー	チアメトキサム	△
コロマイト水和剤	ミルバメクチン	△
サンマイト水和剤	ピリダベン	△
ジメトエート粒剤	ジメトエート	△
ジュリボフロアブル	クロラントラニリプロール・チアメトキサム	△
スピノエース	スピノサイド	○
スブラサイド乳40	メチダチオン (DMTP)	○
スミチオン水和剤	フェニトロチオン (MEP)	○
ダースバンドF	クロルピリホス	△
ダントツ水溶剤	クロチアニジン	○
テルスター	ピフェントリン	○
トモノールS	マシソ油	○
トルネードエースDF	インドキサカルブ	○
トレボン	エトフェンブロックス	○
ネキリエースK	イソキサチオン	○
ノンブラストレボン粉剤	エトフェンブロックス、フェリムゾン	○
ハーベストオイル	マシソ油	○
バダンSG水溶剤	カルタップ塩酸塩	○
ハチハチフロアブル	トルフェンピラド	△
ファイブスター顆粒	パチルス毒素	△
フェニックス顆粒	フルベンジアミド	○
プレオフロアブル	ピリダリル	○
モスビラン水溶剤	アセタミプリド	○
ラービン	チオジカルブ	○
ロムダン	テブフェノジド	○

- ・凡例 ○：5-アミノレブリン酸の濃度低下が認められない。
- △：5-アミノレブリン酸の濃度低下が認められる。（希釈液を直ちに使用し使い切ることをお勧めします。）
- ×：5-アミノレブリン酸の濃度低下が著しい。